

高等学校 令和8年度 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象年次：1, 2, 3 年次 (再履修除く)

使用教科書：(『高等学校 新地理総合』帝国書院、『標準高等地図』帝国書院)

教科 地理歴史 の目標：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本人としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標：社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決する活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球の課題への取り組みなどを理解するとともに、地図やGISなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互作用や、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	・オリエンテーション、SDGs概論 (地球的課題の解決に向けて) ＜単元1＞地図と地理情報システム (GIS) 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・年間を通して学習する内容を大観し、SDGsについて把握する。 ・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	【知識・技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					6
	＜単元2＞結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	【知識・技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					6
	＜単元3＞世界の地形と人々の生活 【知識・技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこで見られる課題を主体的に追究、解決する態度を養う。	・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	【知識・技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					8
	定期考査							2
2 学 期	＜単元4＞自然環境と防災 【知識及び技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・日本の自然環境 ・地震・津波と防災 ・火山災害と防災 ・気象災害と防災 ・自然災害への備え	【知識・技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付けている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。					6
	＜単元5＞世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解する。雨温図や写真資料等を読み取る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・気温・降水・大気循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯・乾燥帯・温帯・冷帯・寒帯の人々の生活	【知識・技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解している。雨温図や写真資料等を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。					14
	定期考査							2

高等学校 令和8年度 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科： 地理歴史 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象年次： 1, 2, 3, 4, 年次 (再履修除く)

使用教科書： (明解 歴史総合 帝国書院)

教科 地理歴史 の目標： 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 歴史総合 の目標： 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的、多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	『歴史と私たち』 【知識及び技能】 私たちの生活や地域などに見られる諸事象を基に、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な地域の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について主体的に学んでいる。	・お茶から見る日本と世界の歴史 ・食文化から見る日本と世界の歴史 ・身近な史跡から見る日本と世界の歴史	【知識及び技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な地域の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について主体的に学んでいる。	○	○	○	8
	『歴史の特質と資料』 【知識及び技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む。	・資料の特質と読み解き ・資料の比較・関連付け	【知識・技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。 【思考・判断・表現】 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	『欧米諸国の近代化国民国家形成』 【知識及び技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。 定期考査	・イギリスの革命とアメリカの独立 ・フランス革命～国民意識の芽生え ・産業革命とイギリスの繁栄 ・1848年～近代ヨーロッパ ・イタリア・ドイツの統一とロシア ・アメリカの拡大と第2次産業革命 ・帝国主義と世界の一体化	【知識・技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのか理解する。 【思考・判断・表現】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	6
定期考査						2	
2 学期	『アジア諸国の動揺と日本の開国』 【知識及び技能】 日本の開国について、アジア諸国の動揺と欧米諸国との関係などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の開国についてアジア諸国の動揺と欧米諸国との関係に着目して、考察し、表現する。	・ヨーロッパの日本接近と東アジア ・黒船の来航と日本の対応 ・新体制の模索と江戸幕府滅亡	【知識・技能】 日本の開国について、アジア諸国の動揺と欧米諸国との関係などを理解している。 【思考・判断・表現】 日本の開国についてアジア諸国の動揺と欧米諸国との関係に着目して考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	『近代化が進む日本と東アジア』 【知識及び技能】 日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に立憲体制と国民国家を理解し、日清・日露戦争を基に国際社会の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国民国家の特質や社会の変容、帝国主義政策の背景やアジアに与えた影響などを考察し、表現する。 定期考査	・新政府の誕生 ・近代国家を目指す日本 ・日本と清の近代化と日清戦争 ・列強の中国進出と日露戦争 ・日露戦争が与えた影響	【知識及び技能】 日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に立憲体制と国民国家を理解し、日清・日露戦争を基に国際社会の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国民国家の特質や社会の変容、帝国主義政策の背景やアジアに与えた影響などを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	10
3 学期	『第一次世界大戦と日本の対応』 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を考察し、表現する。	・ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 ・総力戦となった第一次世界大戦 ・ロシア革命と大戦の終結	『第一次世界大戦と日本の対応』 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制が社会の変化と関連させながら考察し、表現している。	○	○	○	8
	『日本の行方と第二次世界大戦』 【知識及び技能】 第二次世界大戦の展開から日本国憲法の制定、大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦と日本の動向を相互に関連付けたり、社会状況や人々の生活も含めて考察し、表現する。	・世界恐慌が与えた影響 ・ファシズムの台頭と拡大 ・政党政治の断絶と満州事変 ・日中戦争の始まり ・第二次世界大戦の展開と終結	『日本の行方と第二次世界大戦』 【知識及び技能】 第二次世界大戦の展開から日本国憲法の制定、大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦と日本の動向を相互に関連付けたり、社会状況や人々の生活も含めて考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	6
	『グローバル化と私たち』 【知識及び技能】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を考察し、表現している。 定期考査	・冷戦で揺れる世界と日本 ・多極化する世界 ・グローバル化のなかの世界と日本	『グローバル化と私たち』 【知識及び技能】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	6
定期考査						2	
						合計	
						70	

高等学校 令和8年度 教科

公民

科目 公共

教科：公民

科目：公共

単位数：2 単位

対象年次：2 年次

(再履修除く)

使用教科書：(『高等学校改訂版新公共』第一学習社)

教科 公民

の目標 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを旨とする。

【知識及び技能】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共

の目標 人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを旨とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	公共的空間を作る私たち 【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解する。人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようにすることについて理解する。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通じて、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・私たちの社会/青年期を生きる私たち ・個性の形成と自主・自律/個人の尊厳と社会的存在としての人間 ・日本人の伝統意識/日本思想と外来文化/祭りや年中行事 ・社会とかかわり/学び続けることと生きがい	【知識・技能】自らの体験などを振り返ることを通じて、自らを成長させる人間としてのあり方生き方について理解している。人間は個人として尊重される存在であり、対話を通して多様な立場を理解できる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の知恵を通して、多様な価値観を尊重できるようにすることについて理解している。 【思考・判断・表現】社会に参画する自立した主体とは集団の中で他者との協働により当事者として公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。対話や、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることを通じて、多様な価値観を尊重することについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	公共的空間における人間としてのあり方生き方 【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・選択・判断の手がかりとなる考え方	【知識・技能】選択・判断の手掛かりとして、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】倫理的価値の判断において、幸福を重視する考え方や公正などの義務を重視する考え方などを活用して考察する活動を通して、人間としてのあり方生き方を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	公共的空間における基本原理 【知識・技能】人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解する。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本原理について、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本原理について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・人間の尊厳と平等/個人の尊重 ・私たちが政治/民主主義/国家と法/法の支配と立憲主義 ・大日本帝国憲法と日本国憲法/日本国憲法の成立/憲法に生きる基本原理/憲法の最高法規性	【知識・技能】人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解している。 【思考・判断・表現】公共的な空間における基本原理について、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】公共的な空間における基本原理について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち～法的な主体となる私たち 【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで、権利や自由が保障され、社会の秩序が維持されることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について、その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・私たちが法・法と基本的人権 ・自由で生きる権利と法・規範 ・平等で生きる権利と法・規範 ・安全で豊かに生きる権利と法・規範 ・法をよりよいものにするための権利 ・さまざまな契約と法 ・裁判所と司法 ・国民の司法参加	【知識・技能】法や規範に基づき各人の意見や利害を調整することで、権利や自由が保障され、社会の秩序が維持されることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した法的主体として解決が求められる具体的な主題について、その解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	6
	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち～政治的な主体となる私たち 【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し、利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解する。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わる。	・私たちが選挙 ・選挙の現状と課題 ・世論の形成と政治参加 ・国会と立法 ・内閣と行政 ・地方自治と住民福祉	【知識・技能】よりよい社会は憲法の下で個人が議論に参加し、利害対立を調整して合意形成することによって築かれることを理解している。 【思考・判断・表現】自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について考察したことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	○	○	○	5
		定期考査			○	○	○

